

ふるさと対話集会 猪名川町

8月21日（土）

猪名川町若手経営者・農業者

（主な内容）

- ・ 20歳以上の者に選挙権が与えられるが有権者の選挙に対する義務的ルール化を
しては？（選挙権の扱い）
- ・ 政治家は国民に向けて（目線で）本当の政治をしているのか疑問である。
- ・ 自民党に期待してもダメ。民主党もダメ。猪名川町は建設業が多い地域。地域の
疲弊をどこまで判っているのか疑問？
- ・ 少子化担当大臣の意義とは何なのか？
- ・ 若者は将来に夢をもてるのか？現代の子供はかわいそう。
- ・ 調整区域の規制緩和（部分的排除）を行い人が集まる施設を猪名川町に造ってほしい。
- ・ 目に見える政策の実現をしてほしい。（党派の特段指示なし）
- ・ 国民のことを本気で思い仕事をしている政治家はどれだけいるのか疑問。
- ・ 税金を国民から取らないような思い切った政策。
- ・ 入札制度の見直し（理不尽な発注システムに問題点がある）
- ・ 政権が変わることにより危機感をもてるのでは？
- ・ 民主党は財源削減だけ。明るい未来の為に何を政治家はしてくれるのか？
- ・ 事故の多い道路や改修工事が必要な道路などはしっかりやってほしい。（自民に期待）
- ・ 農協の助成制度の改善。
- ・ 与野党の違い。力関係。
- ・ 30年後の町の在り方、高齢化の中でどのように考えていくのか？
- ・ 子供の安全に必要な道路工事（公共工事）はやるべき。事故があってから工事をするの
では遅すぎる。危険な箇所は早期の対応が必要。
- ・ 町にお金が無いなら知恵を出し合いより良い町づくりをする必要がある。
- ・ 地方分権の在り方。今の時代をリセットする必要あり。
- ・ 日本の古き良き文化はしっかりと残す必要がある。